

ケンタツキ—31フェスクの再認識

安孫子六郎

培することが肝要である。「奇蹟の草」と言
うがごとき表現を盲信して試作の結果が期
待外れであったのでこれを捨て去ることも
また短見である。

「K31F」は不良環境では他の牧草に勝る。

期間の青刈飼料としては実に貴重である。
他の草の冬眠しているとき厳冬なお青々と
して山腹や堤塘、畦畔がこの草で覆われる
ならば冬期飼料資源として素晴らしいこと
ある。

しかも晩秋より初冬に至ると茎葉が軟く
なり家畜の食欲をそそり飽きることを知ら
ない。積雪地帯や寒冷地帯では「K31F」
の特性を活用する機会が少なく早春、晩秋、
有していることを認める。

ケンタツキ—31フェスク（K31F）は冬

でも伸びる「奇蹟の草」と言う極めて烈し
い表現で飼料作物界に発表され旋風を起し
たのは数年前であつた。果して「奇蹟の草」

であつたろうか、その普及利用の実績は如
何であつたろうか？

筆者の知る限りにおいては学識者間の批
判も物珍らしさから飛び着いた農民の反響
も概して良好でないよう仄聞している。

広島県のチチヤス牧場ではこれを全面的
に利用し不毛と思われる牧場内の急峻な傾
斜面を活用し自給飼料の大半を生産し、か
つまた土壤流亡防止に立派に役立たせ成果
を挙げておられることに敬意と感銘を深く
するものである。

しかし多くの人々の意見は「K31F」は
粗剛で乳牛には不適当である、奇蹟と言
ふ程の価値どこにありや、収量も大したこと
はない、と言うような悪評が多いようであ
る。

筆者は数年前よりこれを栽培し自らも乳
牛に給与して來たが興味深き草であること
を感じたので、その体験の一端を述べてご
批判をおきたいと思う。

「K31F」は永年生牧草で性極めて強健で

不良環境によく耐え、特に耐寒性に至りて
は厳冬よく青く伸び再生力旺盛である。ま
た耐旱性耐湿性も強くかつ日陰性もあり收
量莫大にして、家畜の嗜好もよいと言ふこ
とであるが、一方これが反論としては強健

であることは認められるけれども耐寒性の
如きも他のフェスク類や、イタリアン・ラ
イグラス、ブレリーグラス等に比して敢え
て強いとは称し難い。耐旱性についてもフ
エスク類に比して大差がない耐湿性につい
てはレッドトップに劣るので、ましてリード
キヤナリーグラスとは比較にならない。

日陰性はオーチャードに劣る、収量も大し
たことはないと鋭い批判があり、嗜好性に
至りては綿山羊、役牛等には良いが乳牛は
好食しないと言う声が多いようである。

しかば「K31F」はつまらぬ牧草であ
り全然問題にするに足らぬ牧草となるので
あるが、筆者はかく考えられず、用い方に
よつては頗る有用な牧草であると考える。

第一に「K31F」を万能の草のごとく宣
する。

「K31F」の適地は冬期温暖な無雪地帯で
ある。特に蜜柑の栽培可能な地帯およびこ
れに準ずる地帯において最高の成績を發揮

する。

盛夏この牧草の恩恵を受けざともさらに有
利な牧草があるのである。

「K31F」は不良環境に耐える特性がある
のであるから、他の牧草を栽培しても成績

は概して土壤が瘠薄で人畜の踏圧にあり、
草生改良の対象となる里山、堤塘、畦畔等

(1) 「K31F」は全国至ると
ごろに栽培可能であるが
その適地を求めねばなら
ない。

◆表紙写真——春への躍動・初ヒナかえる——
(北海タイムズ社提供)

◇会員便り……………中川 謙二

◇ケンタツキ—31フェスクの再認識……………安孫子六郎…三

◇水田裏作をとりいた私の酪農經營……小野田利幸…五

◇牧草種子の知識……………中野 富雄…八

◇ほうれん草栽培についての
……………しらはた…五

(2) 栽培する場所および土
壌を撰択を要する。

(3) 栽培方法の検討を要す

(4) 利用方法時期の工夫。

以上四点について少くし
る。

(一) 「K31F」の適地

「K31F」の適地は冬期温暖な無雪地帯で
ある。特に蜜柑の栽培可能な地帯およびこ
れに準ずる地帯において最高の成績を發揮

する。

盛夏この牧草の恩恵を受けざともさらに有
利な牧草があるのである。

「K31F」は不良環境に耐える特性がある
のであるから、他の牧草を栽培しても成績

は概して土壤が瘠薄で人畜の踏圧にあり、
草生改良の対象となる里山、堤塘、畦畔等

牧草と園芸 三月号目次

盛夏この牧草の恩恵を受けざともさらに有
利な牧草があるのである。

「K31F」は不良環境に耐える特性がある
のであるから、他の牧草を栽培しても成績

は概して土壤が瘠薄で人畜の踏圧にあり、
草生改良の対象となる里山、堤塘、畦畔等

理化学性も不良であることが一般であるから、高級なる牧草類の導入は困難であろう。

かかる地帶には「K31 F」を作ることにより解決できる。傾斜の強い、山腹の草生改良にはたとえその土地が赤クロバーラデノ等の栽培可能であつても適宜等高線に沿つて「K31 F」を帶状に入れておけば土崩れなどの危険を防止できる。なお冬期間青刈飼料を得ることが可能である。

北面する日照の不十分な場所、樹林の蔭、不良土壤等には「K31 F」を導入する。優良なまめ科牧草等の単純導入とともに条件の悪い寸尺の空地でも土性土質に鈍感な「K31 F」等を活用することにより多くの生産を挙げができる。

(三) 栽培法

「K31 F」の栽培法は至極簡単である。

播種期も暖地では周年播くことができるが、春秋の候を適當とする。株分けにて増殖の方法もあり、これまた周年定植を行ひ得る。嚴寒の候あるいは盛夏の候でも活着が容易である。

不良条件の場所に直播することは「K31 F」と雖も稚苗時代の生育が不振であるから、株分法あるいは苗を養成して草丈七八寸くらいのものを一株茎三寸程度の太さの株を一尺×二尺四方に一株宛定植する。

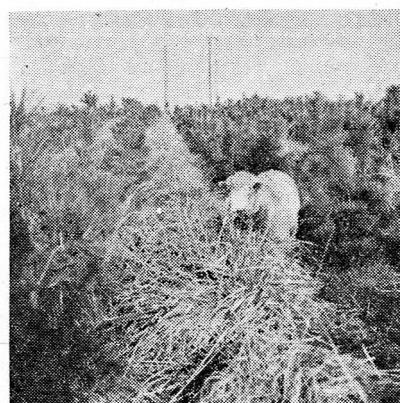
暖地では冬期間にこの作業を行い得る。厳冬の候でも活着間違いないものである。予め苗を用意しておき年間最も暇のある冬期間の仕事をして好都合である。ことに草地に植える場合は野草が枯れており刈取つて除去した跡に定植するから作業は楽である。

る。

定植後春ともなれば優先野草が繁茂して来るから、これらを刈取り「K31 F」の再生力を早いから刈取り作業を秋まで二ヶ月行うことにより「K31 F」は勢力を得て野草類を圧倒して取つて代り見事な「K31 F」の草地ができる。

定植の場合注意すべきは栽植距離、間隔をせまくすることで、この間隔が広いとそ間隙に他の雑草が盛り返すことになるからむしろせまい方がよろしい。活着後優先

をせまくすることで、この間隔が広いとそ間隙に他の雑草が盛り返すことになるからむしろせまい方がよろしい。活着後優先



28.11.22 千葉農場にて防風林樹間に
栽植のK31F

(四) 利用法

「K31 F」は夏期は確かに粗剛であるが、野草類の粗剛と異なる。前述のごとくよく管理撫育したものには乳牛でも好食する。

初冬に至ると他の牧草は枯れるが「K31 F」はますます勢いを得て草質もとみて軟くなり家畜の嗜好は増進して来る。強い霜に当ると他の牧草類はたとえ青色を呈しても家畜は嫌うが「K31 F」はますます美味になるらしい。冬の青草として真に結構なものである。稲藁の三倍~四倍の蛋白質を含み、これ等の給与の必要がなくなるのである。

飼料成分はオーチャードに劣るが稲藁の三倍~四倍の蛋白質を含み、これを与えると稲藁を顧みなくなる。暖地の冬の飼料として再認識の必要を痛感する。

「K31 F」の利用法として乾草を作ることでこれを怠ると結果は拙い。「K31 F」もろとも刈取つても「K31 F」ははるかに再生力が早いから先きに伸びて漸次野草を圧倒することになる。「K31 F」は丈夫な草との先入観念する施肥はもちろんなんら撫育を意味するのであるから刈取り毎に牛尿あるいは硫安等を若干追肥することが必要

である。追肥することにより再生も早く収量も増し茎葉も軟く良質の飼料を収穫できる。

「K31 F」の奇蹟性を過信してなんら追肥撫育等のことを行わぬ放任しておいて悪評を放つものが多いのであるまい。

「K31 F」の奇蹟性を過信してなんら追肥撫育等のことを行わぬ放任しておいて悪評を放つものが多いのであるまい。

早春盛夏の候は他に経済的な牧草類があるからこれを利用し、初冬に至つて「K31 F」を青刈あるいは乾草に利用することが最も経済的で大牧場等はもちろん一般酪農民もこれに着目されることをお奨めする。

然なく翌春まで貯蔵できる、歩留りはよく三三%~三七%程度であり嗜好性も極めて良い。天然の良条件を利用して乾草を造ることは最も経済的で大牧場等はもちろん一般酪農民もこれに着目されることをお奨めする。

総合的食糧増産が叫ばれ畜産の負う比重は大であり、その措置も着々として手が打たれて来ており、特に生産力の低い土地や未利用地における草生改良がわが国畜産振興の鍵とまで言われている。草生改良と言えば直ちにクロバーレイの優良いね科牧草が取上げられるが、これを導入する基盤は千差万別で多大の費用と労力をかけても成果を挙げ難い土地が多いのであるから、

立地条件に検討を加えて一度に高級と思われる草種を導入するがごとき冒險を控え、「K31 F」のごとく強健で不良環境に耐える草種を導入し地帯と場所と栽培法と利用法により非常に効果を挙げ得ることを確信するものである。嫌われた「K31 F」も再認識の段階にあり現に種子の消流関係から判断しても、数年前のごとく物珍しさから来る試作時代よりいまや普及利用が部分的にはあるが拡大されつつあるを知り、筆者と同じ認識を持つ同志のあることを力強く思ふものである。

（雪印種苗千葉農場長）